

輸送の安全に関する公表

株式会社SORAは、輸安全マネジメントに関する取り組みについて、次のとおり輸送の安全に関する公表を行っております。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

代表取締役は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹である事を深く認識し、社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させます。また、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。

運輸安全マネジメントを確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず運輸の安全性の向上に努めます。

輸送の安全に関する情報について、積極的に公表します。

運輸安全マネジメントを全社員が一丸となって確実に実施し、PDCAサイクルの徹底により、継続的に見直しと改善に努めます。

2. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

交通事故による死亡・重傷者撲滅

- ・ 交通事故による死亡・重傷者 平成30年度0件

有責事故年間3件以内

- ・ 平成30年度4件（内人身事故0件）

運行状況の確認

- ・ チャート紙の確認による法定速度の順守状況の確認

整備不良による事故防止

- ・ 日常点検の実施

乗務員の運行管理の徹底

- ・ 拘束時間、運転時間、連続運転、休憩時間、休息時間等の管理

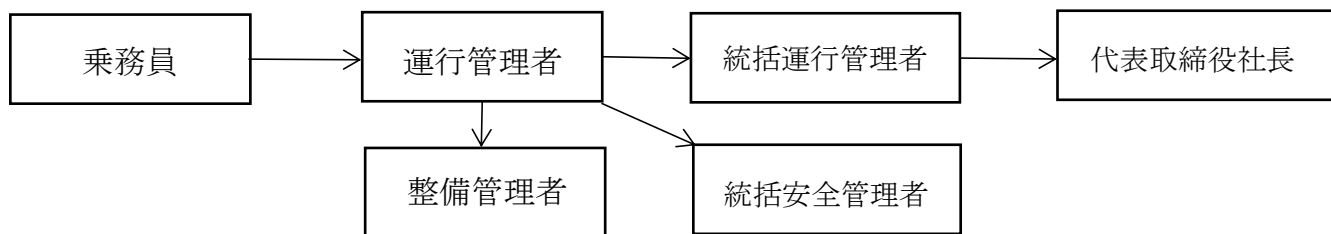
シートベルト着用による乗客の保護

- ・ 出発前の車内案内、目視による着用の促し

3. 自動車事故報告規則に関する報告

契約運行会社名	重大事故		有責事故		内訳
	目標	実績	目標	実績	
平成30年	0件	0件	3件	4件	人身0件／物損4件
平成31年	0件	0件	3件	1件	人身0件／物損1件

4. 輸送の安全に関する組織体制



5. 輸送の安全に関する重点施策

1. 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び社内規定に定められた事項を遵守すること。
2. 輸送の安全に関する費用の支出・投資を積極的かつ効率的に行う。
3. 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置または予防措置を講ずる。
4. 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、本社と営業所間で情報を共有する。
5. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画を作成し、これらを的確に実施する。

6. 輸送の安全に関する計画

1. 本社における運転者教育

本社において、総合教育計画を作成し、初任運転者研修、適齢運転者研修、現任運転者研修を行い、輸送の安全確保に向けた意識の向上を図ります。

2. 本社における運転者教育

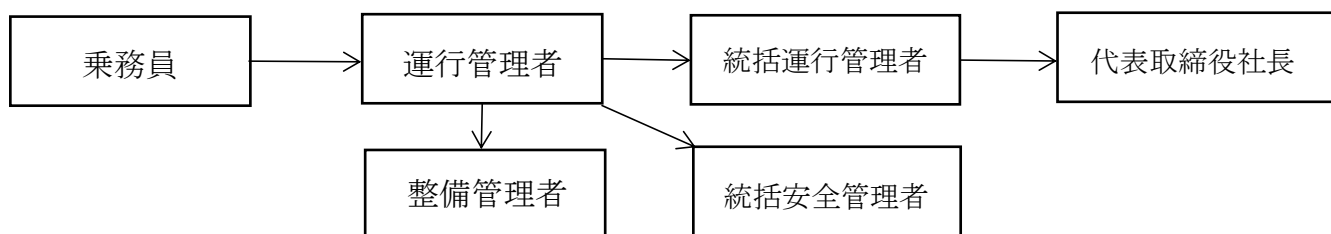
本社においては、運転者年間計画を作成し初任、適齢、現任運転者に対する関係法令の遵守、ヒヤリハット等の小集団教育を実施して輸送の安全確保に向けた意識の向上を図ります。

3. 交通安全運動等期間中は、事故防止運動を実施します。

- ・ 春の全国交通安全運動
- ・ 夏の事故防止運動
- ・ 秋の全国交通安全運動
- ・ 年末年始自動車輸送安全総点検

輸送の安全に関する内部監査を年1回以上実施し、是正・予防措置を講ずるとともに、継続的改善に努めます。

7. 災害時に関する報告連絡体制



8. 行政処分内容・講じた措置等

- ・ 令和元年度、行政処分なし